

ストリートプリント専用コーティング材

ストリートボンドコーティング材

東京都世田谷区弦巻 3-21-12

セメントワークス株式会社

舗装面のコーティング材には、「耐久性」「柔軟性」「防滑性」「耐候性」「耐薬品性」「環境性能」という六つの性能がバランス良く求められます。たとえ五つの性能が抜群であったとしても、たった一つの性能が劣ってしまえば優れたコーティング材とはいえません。これら六つの性能を高レベルでバランス良く持つストリートボンドコーティングは、理想的な舗装コーティング材といえます。

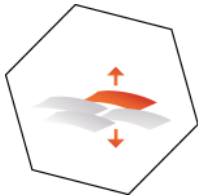




①圧倒的な耐久性能

強固なことで知られるエポキシ樹脂をベースに、アクリル樹脂で弱点を克服することにより、抜群の耐久性を得ることに成功しました。また、常に湿潤状態で使用しても抜群の耐久性を誇ります。

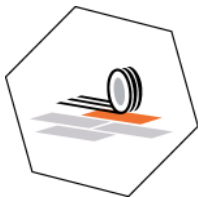
ASTM テスト	基準値	ストリートボンド
テーバー摩耗試験 D-4060	1.5g/1,000 サイクル	0.97g/1,000 サイクル
感水性 (Water Sensitivity) D-570	9日後の吸水率：最大10% 吸水残量率1時間以上経過： 最大1%	9日後の吸水率：8.3% 吸水残量率1時間以上経過： 最大0.4%



②路面に追従できる柔軟性

耐久性が必要なことは一般的に理解されやすいのですが、なぜ柔軟性が必要か？とのご質問が多く寄せられます。アスファルトはコンクリートと比べて非常に柔らかく、また温度差によって大きく動きます。表面に塗られたコーティング材が柔軟性を持たないと、本来のアスファルトの動きに対して抵抗し、クラック（ひび割れ）の原因になり最終的にはアスファルト自体を破壊してしまいます。

ASTM テスト	基準値	ストリートボンド
屈曲テスト D522-93A	6.35 mm 21℃ 0.5 mm厚み	0.5 mm厚み
	6.35 mm -18℃ 0.5 mm厚み	



③防滑性に優れた路面抵抗性

ストリートボンドコーティングには絶妙なバランスで骨材が配合されており、スリップや横滑りに対して適切な抵抗性を持ちます。クルマでも徒歩でも濡れた路面で安心して通行ができます。

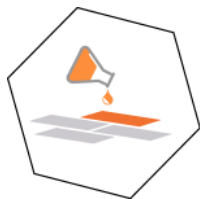
ASTM テスト	基準値	ストリートボンド
英国式振り子試験 E-303	最低40	>60



④色の持続性（耐候性）

先進のアクリルポリマー技術と高品質の色素を使用したストリートボンドコーティングは色落ちせず長持ちする性質があり、特に紫外線にも効果があります。

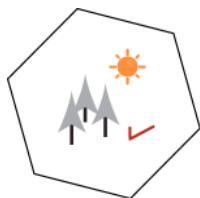
ASTM テスト	基準値	ストリートボンド
紫外線蛍光ランプ 2,000 時間照射 G-155	$\Delta E < 1.5$	ブリック色 = 0.49



⑤耐薬品性能

ストリートボンドコーティングは、道路の表面に接触する燃料（ガソリン）やエンジン、除氷剤等の影響を受けません。ストリートボンドは化学的なダメージからアスファルトを守ります。

ASTM テスト	基準値	ストリートボンド
耐メチルエチルケトン D5402-93	0. 3 mmサンプル 1,000rubs 14days	基準内



⑥環境性能

ストリートボンドコーティングは水性で溶剤を含まず、人や環境に害のないように配慮されています。ストリートボンドでコーティングされたアスファルトはリサイクル可能です。

ASTM テスト	基準値	ストリートボンド
揮発性有機化合物 EPA-24 D3960-05	水性アクリル 米国環境保護局限界 250g/リットル	水性アクリル 揮発性有機化合物 60g/リットル

ASTM について

「世界の JIS 規格」と呼ばれています。1898年6月に設立され、105年を経過している歴史あるアメリカ材料試験協会（ASTM）で、現在約130の Committees と10,000以上のスタンダードを有する世界最大の協会です。年2回（通常6月と12月）開催され、色々な新しい規格の検討や、古い規格の改定の検討を行っています。また、会員全てがボランティアであるのが特長です。